

平成22年度「みんなの審査会(新さかい)」対象事業の市の方向性  
(平成23年2月時点)

事業番号	⑧-1	事業名	職員研修事業			
所管	総務	局	人事	部	人材開発	課
<b>1. みんなの審査会でいただいた主な意見等</b>						
(検討委員) ・職員に対する市民の期待を把握して、研修内容を考えなければならない。 ・自己啓発研修支援の予算額と決算額とに差があり、制度の利用者が少ないのが残念。 ・今のような評価方法(研修生にとっての理解度・有意義度を把握すること)を改め、より実態(成果の有無)が把握できる評価方法にして、予算に反映させるべき。 ・研修内容等について職員の意識調査を行うべき。また、毎年アンケート調査の経年的な比較検討を行うべきであり、毎年、職員の意識改善が図れるように努力すべき。 ・職員数が減少傾向にある中で、研修費用の右肩上がりの増加は、改善が必要。真に必要な研修を見極め、メリハリのついた研修体系を構築すべき。 ・職員能力開発センターの借上げについて、必要性・コスト等を検討すべき。 (市民審査員) ・受講対象者に対して受講人数の割合に疑問。受講者人数の増加を図るように研修内容を強化。 ・予算を組むにあたり、コスト削減等もう少し具体的に細かく考え組んだ方がよい。 ・市民の声を聞く。 ・研修目的、予算、効率性の具体的内容を検討。						
評価結果	①市で実施 (現行どおり)	②市で実施 (強化・拡充)	③市で実施 (要改善)	④実施主体の 見直し	⑤事業は不要 (廃止)	
市民審査員	3人	1人	11人	1人	0人	
検討委員(参考)	0人	0人	4人	1人	0人	
<b>2. 市の方向性</b>	改善(平成23年度予算に反映もしくは平成22年度中に見直しに着手)					
<b>3. 1の意見等を踏まえた市としての取組方針、見直し内容</b>						
・職員が積極的に自己啓発に取り組めるよう、勤務時間外の自主参加講座の開設等を行う。 ・市民の視点に立った業務を遂行するために、公平公正な事務執行と丁寧な対応が職員に期待されていることを踏まえ、公務員としての基礎・基本の徹底に重点をおいて、研修計画の策定に取り組む。 ・職員の研修に関するアンケート結果を踏まえ、半日単位の研修を導入するなど、より多くの職員が受講できる環境を整備する。 ・職員研修事業を適正に評価するため、研修効果の測定方法の改善を図る。 ・職員能力開発センターの研修室について効率的な活用方を検討する。						
<b>4. 平成23年度予算への反映状況</b>						
	平成22年度当初予算	平成23年度査定額	増減額			
事業費	58,114千円	57,942千円	▲172千円			
<b>5. 今後の取組予定</b>						
平成22年度下半期	職員の研修に対するニーズ等を把握するためのアンケート調査を踏まえ、平成23年度研修計画を策定する。					
平成23年度	計画的な研修を実施する。研修実施後の効果測定、アンケート結果を踏まえ、次年度の研修メニュー、内容を改善する。					
平成24年度以降	計画的な研修を実施する。研修実施後の効果測定、アンケート結果を踏まえ、次年度の研修メニュー、内容を改善する。					